

ウェルビーイングと成長戦略① 戦略でのウェルビーイングの位置付け

「ウェルビーイング」は、成長戦略のキーワード!

富山県成長戦略（2022年2月策定）では、ウェルビーイングを

戦略の「中心」や「全体に通じる考え方」と位置づけています。



ウェルビーイングを向上し、

- ・人材の育成、集積（出入り）の活性化
- ・新しい産業、価値の創出

につなげ、経済成長を実現する。

そのビジョンは、「幸せ人口1000万～ウェルビーイング先進地域、富山～」。

ウェルビーイングをもっと実感できる場所になる。
 そういう富山県に、魅力を感じて多様な人材が集まり、新しいこと、面白いことが生まれる。
 経済だけではなく、人も地域も活気がでて、富山県の成長につながるってことだよね!

6つの施策（右図）を柱に、富山県の新たな成長を目指します。

成長戦略の中では、ウェルビーイングを

「収入や健康といった外形的な価値だけでなく、キャリアなど社会的な立場、周囲の人間関係や地域社会とのつながりなども含めて、自分らしくいきいきと生きられること、主観的な幸福度を重視した「真の幸せ」と説明しています。



ウェルビーイング先進地域
幸せ人口1000万

富山県成長戦略

真の幸せ（ウェルビーイング）戦略

多様な人材がいきいきと暮らせる環境づくり

まちづくり戦略 (官民連携/PPP・PFI)

官民連携による富山らしい、個性的で居心地良いまちづくり

県庁オープン化戦略

県民参加やデジタル化による行政サービス向上、地域課題解決

ウェルビーイング↑



ブランディング戦略 (広報/観光/移住)

一人ひとりが本県の魅力を発信、富山に関わる人とのつながり構築

スタートアップ支援戦略

意欲ある人材の新たなビジネスへのチャレンジを支援

新産業戦略

外からの消費を呼び込む自立した経済圏構築、DX、生産性向上、人材育成

戦略の中に6つの戦略って…少しややこしいけど、これらすべてが、「ウェルビーイング」でつながっているんだね。富山県の新たな成長を目指す“六本の矢”として、力を合わせていきたいね。



成長戦略は、総合計画を”補完“する位置づけになっています。総合計画ともつながっているんだね。